

平成28年度特別展

# さくら いせんせい 櫻井先生のあつめた はまどおはなばな 浜通りの花々

～櫻井信夫 半世紀、一万点の  
押し花標本・写真コレクション～

平成29年 1月14日土～3月26日日

◆展示解説会 3月5日(日) 13:30～15:00

(講師: 櫻井信夫氏、参加費: 無料、要申込)

南相馬市博物館  
共催: 福島大学資料研究所

【開館時間】午前9時～午後4時45分（最終入館は午後4時まで）

【休館日】毎週月曜日（ただし、3月20日（祝）は開館）

【観覧料】一般300円（250円）高校生200円（150円）小中学生100円（80円）

（）は20名以上の団体割引料金です。

南相馬市および飯舘村に居住・通学する小中高生は無料です。

障がいの方は無料です（手帳の提示が必要）。

〒975-0051 福島県南相馬市原町区牛来字出口 194 番地

TEL 0244-23-6421 FAX 0244-24-6933

URL <http://www.city.minamisoma.lg.jp/index.cfm/24.html>

【写真】植物の情報が書き込まれた地図  
右吉原（上から順）：取立町のアカヤシオ、  
アカヤシオ（押し花標本）、ヒカラキイチゲ（押し花標本）、  
南相馬市のソラマン群落、櫻井信夫氏、南相馬市ゆサケウサ群落  
いずれも櫻井コレクション（提供：福島大学共生システム連携生物標本室）

南相馬市博物館 平成 28 年度特別展 共催・福島大学資料研究所

# 櫻井先生のあつめた 浜通りの花々

～櫻井信夫 半世紀、一万点の押し花標本・写真コレクション～

平成 29 年 1 月 14 日 土 ~ 3 月 26 日 日

◆3月5日(日)展示解説会(講師:櫻井信夫氏、参加費:無料、申込先は裏側に)

## —植物たちがそこにいた歴史が のこされていました—

南相馬市小高区在住の櫻井信夫（さくらいのぶお）氏は、1960 年ごろから現在に至るまで浜通りを中心に、約一万点の植物の押し花標本や写真資料を収集されてきました。それらは今では原発事故の影響で立ち入りの制限されている地域や、津波によって大きく様変わりした地域などの震災前の様子を物語る、たいへん貴重な資料です。

今回、現在資料を保管している福島大学資料研究所との共催で、櫻井氏のあつめた膨大な資料の一部をご紹介します。これらを通じて震災以前の浜通りの植物の歴史に触れてみませんか？



2002 年浪江町大ノ婆山にて、中央手前に櫻井氏